



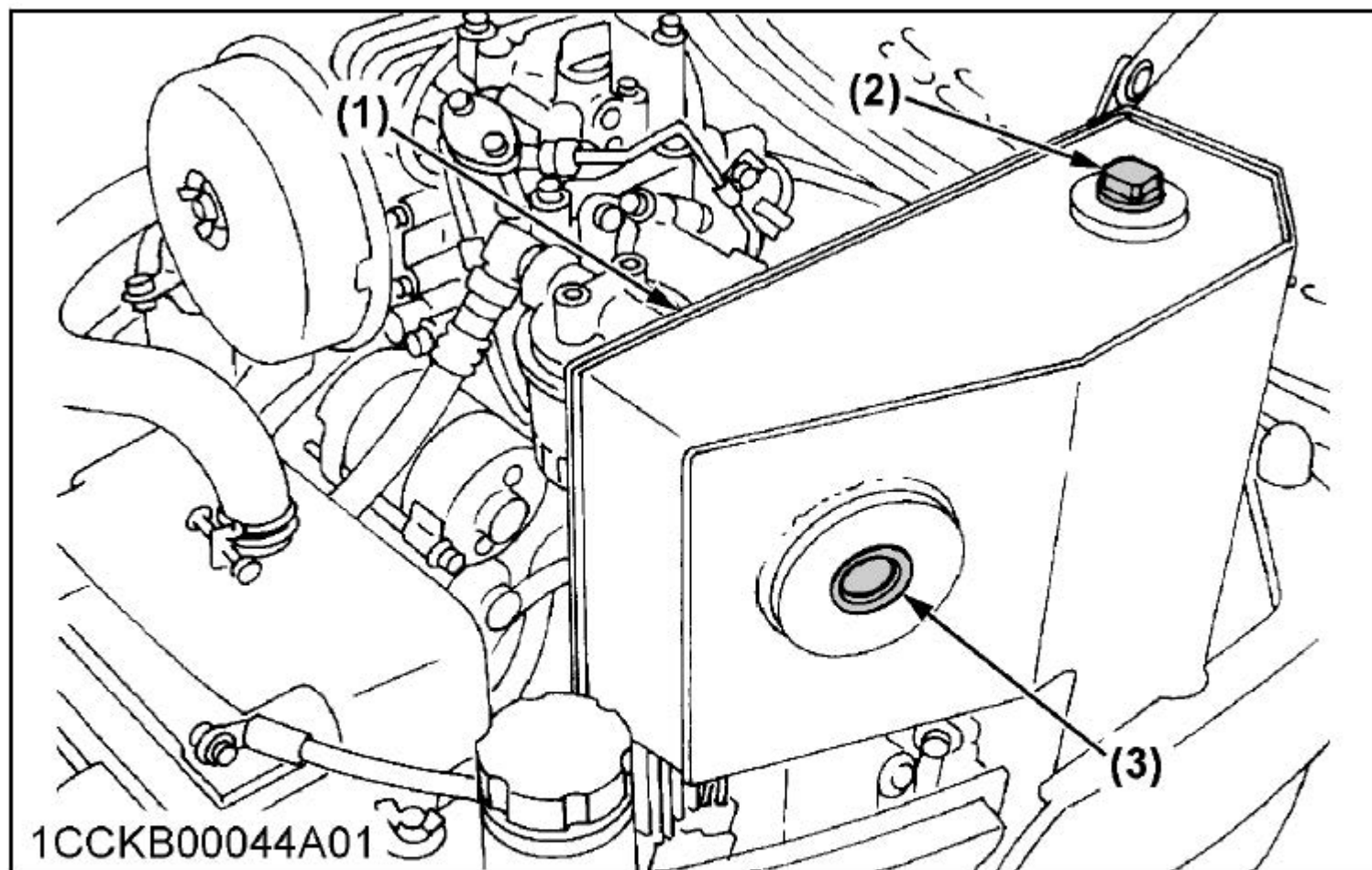
警告

- 作動油タンクの給油口を外す前に必ず作業機の圧抜きを行ってください。
また油温が完全に下がってから給油口を外してください。油が噴出し、ヤケドをする可能性があります。

重要：

- 補給する場合は、付近の砂やゴミをよく拭き取り、必ず同一銘柄の作動油を使用してください。
工場出荷時の作動油銘柄は、推奨オイル、グリース一覧表を参照してください。
絶対に他銘柄と混合しないでください。
(詳細は推奨オイルとグリース一覧表 (71 ページ) を参照)

1. 車体を水平な所に止め、ブーム、アーム、バケットの各シリンダを最伸長にします。
2. 作動油が、常温（10℃～30℃）において油面計の中央になっているか点検します。
油面計の中央にあれば正常です。
3. 不足しているときは、給油口より補給します。
4. 作動油に水などの異物が混入したときは、全量交換をしてください。
(全量交換の詳細は作動油、および作動油サクシヨンフィルタの交換（58 ページ）を参照)



- (1) 作動油タンク
(2) 給油口
(3) 油面計

